

第 27 回工業高等専門学校生 化学研究発表会のご案内

主 催 日本化学会近畿支部
日本化学会近畿支部化学教育協議会

日本化学会近畿支部では、化学のより一層の発展と日本の化学研究の後継者を育てることを目指して、1998 年度（平成 10 年度）より近畿支部地区の工業高等専門学校の生徒による化学研究発表会を開催しております。

本年度の発表会は、対面ならびにオンライン（Zoom）にて下記のとおり開催いたします。お誘い合わせのうえご参会下さいますようご案内申し上げます。

（記）

日 時 2025年3月5日（水） 13:00～17:00
開催形式 対面ならびにオンライン
会 場 大阪科学技術センター7階 700号室

大阪市西区靱本町 1-8-4 TEL 06-6443-5324

地下鉄四つ橋線「本町」下車、25番・28番出口を北へ約5分（うつぼ公園北詰）

【参加申込方法】

2月26日(水)までに下記 HP よりお申し込みください。

お申し込み頂いた方全員に、開催2日前ごろメールにてオンラインでの視聴方法をご案内いたします。対面での参加希望で申し込まれた場合でも、当日の体調によってはオンラインでの視聴、発表にご変更ください。（発表は原則、対面をお願いします。）

<https://kinki.chemistry.or.jp/eventform/view.php?id=118028>

【参加費】 無料

会場アクセス



問合せ先：〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4（大阪科学技術センター6階）

日本化学会近畿支部

Tel 06-6441-5531・E-mail: csjevent@kinki.chemistry.or.jp

第27回工業高等専門学校生 化学研究発表会プログラム

(発表10分、質疑4分、入替1分)

2025年3月5日(水曜日) 大阪科学技術センターにて (状況に応じてオンラインも併用します)

13:00~13:10 **開会の挨拶** 日本化学会近畿支部化学教育協議会委員長 木村 憲喜 (和歌山大学)

13:10~13:40 (座長: 野田 達夫 (大阪公立大高専))

1. 鉄硫黄クラスターの高生産によるリコペン生産大腸菌の開発
池田 葵衣 (福井高専・物質工学科)
2. リサイクル適性のあるアミド結合を含む有機二次電池材料の開発
山内 萌瑛 (神戸市立高専・応用化学科)

13:40~14:10 (座長: 河地 貴利 (和歌山高専))

3. pH応答型膜融合性マラカイトグリーンリポソームを用いた薬物送達キャリアの開発
上垣 菜春 (奈良高専・物質化学工学科)
4. 有機活物質を用いた電極におけるカチオンとアニオンの挿入脱離速度の比較
澤田 雅希 (大阪公立大高専・環境物質化学コース)

14:10~14:40 (座長: 直江 一光 (奈良高専))

5. 細菌の次亜リン酸代謝酵素遺伝子の探索と解析
若林 歩実 (富山高専・物質化学工学科)
6. pHによって水溶性を制御可能なシクロデキストリンロタキサンの開発
阪本 琉樹 (和歌山高専・生物応用化学科)

14:40~14:55 **休 憩**

14:55~15:25 (座長: 松野 敏英 (福井高専))

7. 嵩高い官能基を有するフェノール樹脂誘導体の合成と複合材料への応用
原田 拓実 (神戸市立高専・応用化学科)
8. 銀ナノ粒子 Pickering エマルションを用いたコロイドソームの調製
寺田 歩生 (奈良高専・物質化学工学科)

15:25~15:55 (座長: 安田 佳祐 (神戸市立高専))

9. 二分子型有機光触媒によるアシルラジカル経由での芳香族アルデヒドの合成
高澤 優花 (福井高専・物質工学科)
10. 金属ナノ粒子を固定化した多孔性配位高分子の触媒活性
山屋 結佳 (富山高専・物質化学工学科)

15:55~16:25 (座長: 津森 展子 (富山高専))

11. エーテル酸素導入による環状スルホニルアミド型ホスホニウムイオン液体の特性改良
佐原 佑布子 (和歌山高専・生物応用化学科)
12. 全固体電池の高容量化に向けた正極シートの構成材料の検討と構造評価
岩本 尚平 (大阪公立大高専・環境物質化学コース)

16:25~16:45 **表彰と講評** 日本化学会近畿支部支部長 福井 賢一 (大阪大学大学院基礎工学研究科)

【オンラインを併用する際には、発表順が前後する場合がございます。ご了承ください。】